

平成27年度

事業報告書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

基本方針・重点施策

1. 基本方針

会員のための事業経営の健全化・安定化を図るとともに、人材育成のための新研修センター施設の整備と研修事業の充実、並びに交通事故ゼロを目指し、重点施策を中心とした事業を全会員参加により推進する。

2. 重点施策

- (1) 経営支援事業の推進
- (2) 人材育成・教育の推進
- (3) 交通安全・環境対策事業の推進
- (4) 適正化事業の推進
- (5) 荷主とのパートナーシップ及び相互理解の推進

◎主な事業活動

1. 経営支援事業

(1) 適正取引に係る諸施策の推進

- ◇原価意識向上実務セミナー 参加者 71 名
- ◇自家用燃料供給施設整備支援助成 6 件 3,000 千円

(2) 交付金及び近代化基金果実による利子補給

- ◇近代化基金融資及び利子補給
 - ・融資推薦
 - 一般融資 31 件 961,740 千円
 - ポスト新長期適合車融資 270 件 5,351,620 千円
- ・利子補給額 136,953 千円 (全ト協負担分を含む)

(3) 信用保証料の助成 191 件 48,416 千円

(4) 人材確保対策事業の推進

- ◇「高齢者・若年・女性活用のための人材確保セミナー」の開催 参加者 67 名
- ◇「平成 27 年度雇用関係助成金のご案内」パンフレットの作成・配布

(5) 各種講習等に係る助成

- ◇自動車事故対策機構
 - ・運行管理者一般講習受講 3,001 名
 - ・運転適性診断受診 (一般・初任・適齢) 16,393 名
 - ・安全マネジメント講習会受講 35 名
- ◇中小企業大受講 18 名
- ◇各種技能講習受講助成 748 名
- ◇自動車安全センター運転記録証明書取得 102,514 名
- ◇中型・大型・けん引免許取得助成 202 名

(6) セミナーの開催

- ◇会員を対象としたセミナー
 - ・経営革新セミナー (H27.8~11 全 5 回)
演 題 「運送会社の管理者に期待されている役割～管理するとキョウイクすること～」 他
講 師：高柳勝二 氏、早矢仕正克 氏
参加者：延べ 414 名
 - ・マイナンバーセミナー (1 回) 51 名
 - ・メンタルヘルス対策セミナー (1 回) 97 名
- ◇支部セミナー (開催 9 支部 18 回)

(7) 各種陳情・要望

- ◇自民党愛知県支部連合会所属国会議員との懇談会 (H27.9)
 - ・参加者：自民党愛知県支部連合会所属国会議員 16 名参加
衆議院議員 14 名
参議院議員 2 名
愛知県トラック協会
正副会長 5 名
 - ・要 望：平成 28 年度税制改正等に関する要望 (別紙)

◇公明党愛知県本部 団体懇談会 (H27.10)

・参加者：公明党愛知県本部所属議員 7名参加

衆議院議員 1名

参議院議員 2名

県議会議員 1名

市議会議員 2名

党労働局次長 1名

愛知県トラック協会

会長他 2名

・要望：平成28年度税制改正等に関する要望

2. 人材育成対策事業

(1) 研修センターにおける研修事業

◇乗務員対象研修

・乗務員研修 873名

・初任・適齢ドライバー研修 16名

・省エネ走行研修 349名

◇事務職・管理職等対象研修

・管理者研修 65名

・事務職研修 102名

◇経営者・管理者・指導者対象研修

・第23期 物流大学校講座 67名

・第19期 物流安全管理士講座 31名

◇資格取得研修

・運行管理者試験対策研修

＊第1回 (H27.8) 449名

＊第2回 (H28.3) 385名

(2) 運転適性診断事業

◇義務診断

・初任診断 157回 1,286名

・適齢診断 75回 372名

・特定診断Ⅰ 3回 3名

◇任意診断

・一般診断 68回 271名

(3) 運行管理に関する指導講習業務の認定取得

国が定める運行の管理に関する講習業務の認定取得に向け準備を進め、平成27年10月15日国土交通省に申請書を提出、12月2日認定を受けた。

(4) トラックドライバーの輸送の安全と環境保全に対する意識の向上策

◇第47回愛ト協トラックドライバーコンテストの開催 (H27.6) 出場者 70名

◇第4回省エネ走行競技会 (H27.6) 出場者 73名

◇会員独自のドライバーコンテスト等競技会開催支援 21社

(5) 研修センター改修事業

平成 27 年 7 月管理研修棟、平成 28 年 3 月に実技研修棟、フォークリフトコース及び運転実技練習コースが完成した。

3. 交通安全対策事業

(1) 交通事故抑止活動の推進

◇愛ト協数値目標

- ・交通事故死者数 9 人以下
- ・人身事故件数 1,000 件以下
- ・飲酒運転ゼロ
- ・危険ドラッグ等薬物使用による運行の絶無

[愛知県内における交通死亡事故発生状況]

	平成 27 年(1~12 月)		平成 26 年(1~12 月)	
県内発生数	213 件	213 名	199 件	204 名
事業用貨物	24 件	24 名	28 件	30 名
会員第一原因	7 件	7 名	7 件	8 名

◇「トラック・セーフティ・ラリー」の実施 (H27.7~12)

- ・参加チーム：10,426 チーム (1,142 社)
- ・無事故・無違反達成率：71.6% (前年比 1.4 ポイント UP)
- ＊重点項目のうち「シートベルト」「携帯電話」は微減した。
「飲酒運転」「速度超過 (30k 以上)」「一時停止」違反が増加傾向にある。

参加状況	計	第一	第二	第三	第四	尾東	尾西	知多	西三	東三	事務局
会員数	1,141	107	106	105	84	152	208	105	167	107	
チーム数	10,426	1,611	831	854	671	1,063	1,659	526	2,488	711	12
参加人数	52,130	8,055	4,155	4,270	3,355	5,315	8,295	2,630	12,440	3,555	60
達成チーム数	7,461	1,154	579	621	459	743	1,088	389	1,926	492	10
達成率	71.6%	71.6%	69.7%	72.7%	68.4%	69.9%	65.6%	74.0%	77.4%	69.2%	83.3%
交通事故件数	死亡 0	重傷 10	軽傷 249	物損 11	計 270						
交通違反件数	飲酒等 10	シートベルト 521	携帯電話 568	信号無視 672	速度超過 30k 未満 101 / 30k 以上 440		一時停止 435	駐車違反 87	歩行妨害 45	その他 530	計 3,409

〈表彰〉

- ・中部運輸局長表彰
 - ＊西三支部
- ・愛知県警察本部交通部長・愛ト協会長連名表彰
 - ＊名古屋第一支部
名古屋丸和運輸(株)、(株)丸喜、名鉄運輸(株)
 - ＊名古屋第二支部
(有)南野物産急送、道德運輸(株)、日本郵便輸送(株)東海支社

- *名古屋第三支部
 (株)上組名古屋支店、新和運輸(株)、(株)オーエヌトランス
- *名古屋第四支部
 (有)シンコーキャリー、進両運送(株)、ジェイアール東海物流(株)
- *尾東支部
 山徳運輸(有)、横山運輸(株)、(株)ランテック名古屋支店
- *尾西支部
 石川運輸(株)、池谷運輸(株)、東海西部運輸(株)
- *知多支部
 名古屋臨海通運(株)名古屋南貨物営業所、トーエイ(株)、(株)セイリョウライン
- *西三支部
 熊野輸送(株)名古屋営業所、(株)竹豊物流、朝日ヶ丘運輸(株)
- *東三支部
 豊田東海警備(株)蒲郡営業所、(株)睦運送、豊橋港陸運(株)

◇トラック安全デー活動等の推進

- ・各支部における交通安全運動の展開 165 回
- ・各支部における交通安全講習会の開催 34 回
- ・愛知県高速道路交通安全協議会が行う各季の交通安全県民運動街頭活動に参加 4 回
- ・スピードダウン！ゆっくり走ろう！運動の展開
 車外用ステッカーの配布
 啓発用のぼり旗の配布

◇事故防止セミナーの実施

- ・健康起因事故防止セミナー (2 回) 参加者 172 名
- ・交通事故分析スキルアップ研修 (1 回) 参加者 100 名
- ・ドライブレコーダー活用セミナー (1 回) 参加者 100 名
- ・コミュニケーションスキルアップ研修 (1 回) 参加者 58 名
- ・追突事故防止セミナー (1 回) 参加者 32 名
- ・ヒューマンエラー防止セミナー (1 回) 参加者 101 名
- ・運輸安全マネジメント認定セミナー (1 回) 参加者 102 名

(2) 「交通安全表彰」の実施 (表彰対象年度 26 年度)

- ◇交通安全功労会員表彰 57 社
- ◇交通安全特別賞 (10 年間無事故継続) 17 社
- ◇交通安全金 賞 (7 年間無事故継続) 11 社
- ◇交通安全銀 賞 (5 年間無事故継続) 10 社
- ◇交通安全銅 賞 (3 年間無事故継続) 39 社
- ◇1 年間無事故認定 266 社

(3) 助成事業の実施

- ◇EMS 機器 2,366 基
- ◇運行管理支援機器 4,334 基
- ◇ASV 装置
 - ・衝突被害軽減ブレーキ装置 237 基
 - ・ふらつき・横すべり防止装置 367 基

- ◇安全装置
 - ・後方視野確認支援装置 819 基
 - ・アルコールインターロック装置 1 基
 - ・追突防止装置 53 基

(4) 関係機関との連携・協力

- ◇陸運労働災害防止協会愛知県支部
- ◇愛知県交通安全推進協議会
- ◇愛知県高速道路交通安全協議会
- ◇愛知県交通安全協会・県下各警察署単位の交通安全組織
- ◇愛知県自動車会議所を中心とする自動車関係団体

4. 環境対策事業

(1) 自動車交通環境改善への対応

- ◇グリーン・エコプロジェクト事業 50 事業所 1,284 台
- ◇低公害車導入促進助成
 - ・天然ガス自動車 20 台
 - ・ハイブリッド自動車 37 台
- ◇グリーン経営認証取得の促進
 - ・講習回数：2 回 ・参加者：14 社
 - ・取得助成：5 社 ・更新助成：29 社
- ◇アイドリングストップ支援機器 32 基

(2) 関係機関との連携・協力

- ◇あいち新世紀自動車環境戦略会議等
- ◇名古屋市自動車公害対策推進協議会

5. 適正化事業

(1) 適正化事業の推進

- ◇巡回指導
 - ・通常巡回 1,212 事業所
 - ・新規巡回 79 事業所
 - ・特別巡回 13 事業所
 - ・集合指導 20 事業所
- ◇巡回パトロール 119 件/人

トラックステーションにおいて、輸送の安全に対する啓発活動並びに、重大事故を誘発する酒気帯び、過労運転、過積載運行、健康診断の受診状況等に関する実態調査を実施。(H28.3.22 安城・H28.3.23 名古屋)
- ◇法令遵守体制の構築支援

「巡回指導項目自主点検チェックシート」「参考事例集」「健康起因事故防止マニュアル」ほか、各種リーフレットの作成・配布

(2) フォローアップ体制の強化

- ◇改善対象 107 事業所 改善：60 事業所、未改善：47 事業所 (通報)
- ◇フォローアップ研修会(3 回) 148 事業所 167 名

- (3) 新規事業者等に対する法令遵守の推進
- ◇新規事業者講習会 18 事業所
 - ◇霊柩事業者集合指導 20 事業所
 - ◇一般廃棄物事業者に対する巡回指導 10 事業所
- (4) 指導員の資質向上及び各組織との連携
- ◇愛知県貨物自動車運送適正化事業実施機関評議委員会 2 回
 - ◇中部ブロック適正化事業連絡会議 2 回
 - ◇行政関係機関等の連絡会議 9 回
 - ◇労働局との合同による巡回指導 10 回
 - ◇全国貨物自動車運送適正化事業実施機関研修会 3 回
(初級研修、専門研修、特別研修、スキルアップ研修)
- (5) 安全性評価事業(Gマーク)の認定に向けた支援
- ◇認定事業者数 434 事業者 601 事業所(累計 1,522 事業所)
 - ◇支部別説明会の開催 4 回 246 事業者 348 名
 - ◇Gマークラッピングトラック協力事業者 1 社 カネ幸(株)
- (6) 運輸安全マネジメントの推進と安全管理の徹底
- ◇原価意識向上セミナー(交渉編・実践編) 1 回 68 事業所 71 名
 - ◇運輸安全マネジメントに係るセミナー(健康起因事故防止) 1 回 226 事業所 281 名
 - ◇ストレスチェック制度・過労死の現状と予防対策セミナー 1 回 246 事業所 294 名
- (7) 適正化システムの活用
- ◇巡回指導時アンケートの分析結果、並びに各種帳票類を愛ト協HP
(適正化コンテンツ)に掲載し、更なる「見える化」を推進した。
- (8) 輸送秩序確立運動の推進
- ◇全ト協と呼応し輸送秩序確立運動を推進(期間:H27.5.1~H28.3.31)
 - ◇社会保険等の未加入事業者特別講習会及びヒヤリング 1 回
 - ◇海上コンテナ部会入会に対する社会保険等加入状況ヒヤリング 1 回

6. 荷主とのパートナーシップ及び相互理解の推進

(1) 物流取引環境改善セミナー(H28.2)

- ◇場 所：愛知県トラック会館
- ◇参加者：280名(うち 荷主5名)

◇講演会：①「時間外労働に係る法改正の影響と、
監督指導の実施状況について」

愛知労働局 労働基準部 監督課

特別司法監督官 高橋 英幸 氏

②「トラックドライバーの労働時間改善に向けた取り組みについて～運送事業者と荷主企業の協力による事例を通じて～」

株式会社日通総合研究所

経済研究部担当部長 大島 弘明 氏

◎その他事業活動

1. 広報事業

(1) 「第11回トラックと交通安全・環境フェア」の開催 (H27.10)

- ◇場 所：豊田スタジアム
- ◇来場者：約 33,000 名
- ◇内 容：
 - ・イケドラコーナー
 - ・スゴドラコンテスト
 - ・はたらくトラック大集合
 - ・トラックの死角体験
 - ・くらとくんスタンプラリー等

(2) 機関誌「トラックあいち」、ホームページによる情報提供

- ◇トラックあいち 毎月1回発行
- ◇ホームページ アクセス数：1,182,181ページビュー

(3) 各種メディアによる広報

- ◇「交通安全対策」広報
 - テレビCM179本放送、街頭ビジョン6,184本
- ◇プレスリリース
 - 「第11回トラックと交通安全・環境フェア」の開催

2. 労働環境改善対策事業

(1) 労働環境改善に係る活動

- ◇労働セミナー 6支部 9回

(2) 睡眠時無呼吸症候群(SAS)スクリーニング検査の助成

- ◇受診者数：2,004名(全ト協分含む)

(3) 突発性運転不能障害疾患予防対策の助成事業の実施

- ◇受診者数：3名

3. 緊急災害輸送対策

(1) 総合防災訓練への参加

- ◇防災訓練参加回数：17回
- ◇参加台数：23台
- ◇参加人員：41名

(2) 緊急輸送体制の整備

大規模災害発生時に国・県をはじめとする関係機関からの要請に迅速に対応するため、テレビ会議システムの整備に努めた。

4. 労組代表との懇談会開催 (H27.9)

- ◇参加者：交通労連中部地方支部
 - 執行委員長他2名
- 全日本建設交運一般労働組合愛知県本部
 - 執行委員長他2名

愛知県トラック協会
正副会長 5名

5. 事業者大会の開催 (H27. 8)

◇場 所：名古屋東急ホテル

◇参加者：312名

◇講演会：[第一部] [パネルディスカッション]

・テーマ：「トラック運送における取引環境・労働時間改善に向けての取り組みについて」

・モデレーター：小幡銀伸 (一般社団法人愛知県トラック協会 会長)

・パネリスト：諏訪達郎 様 (中部運輸局 自動車交通部長)

鈴木伸宏 様 (愛知労働局 労働基準部長)

丹下博文 様 (愛知学院大学大学院 教授)

加藤正光 様 (全日本運輸産業労働組合愛知連合会 執行委員長)

[第二部]

・テーマ：「人を束ねる～Jリーグと名古屋グランパスの歴史～」

・講 師：株式会社名古屋グランパスエイト 代表取締役社長 久米一正 様

6. 賀詞交歓会の開催 (H28. 1)

◇場 所：名古屋東急ホテル

◇参加者：394名

7. 運行管理者試験の実施

◇第1回 (H27. 8) 受験者 2,135名 (合格者数 544名 合格率 25.5%)

◇第2回 (H28. 3) 受験者 1,843名 (合格者数 570名 合格率 30.9%)

8. その他活動

(1) 支部組織等の充実

迅速、効果的な会員サービスの向上を図るため、本部・支部・研修センターが連携し、円滑・効率的な事務処理に努めた。

(2) 未加入事業者の入会の促進(入会会員：60社)

◇本部、支部が連携した事業者訪問

◇適正化事業実施機関が行う巡回指導

◇中部運輸局愛知運輸支局講習会での説明(2回)

◎会 議

1. 会 議

◇理事会	5回
◇常任理事会	13回
◇正副会長会議	21回
◇総務委員会	15回
・近代化基金運営専門委員会	10回
・業務施設運営専門委員会	4回
◇支援委員会	6回
・研修検討委員会	2回
◇交通対策委員会	3回
◇環境対策委員会	4回
◇秩序確立委員会	1回
◇適正化事業特別推進委員会	2回
◇新研修センター委員会	3回

2. 部会等

(1) 特別積合せ部会 (21社)

厳しい事業環境が続く中、輸送秩序の確立を図るため、「運営委員会」(総会、委員会5回)、「ブロック会議」(名古屋中・南、小牧、一宮、西三河、東三河の県内6ブロック)を開催し、諸問題について会員相互の情報交換を行い、連携を深めた。

(2) 青年部会 (210社)

若手経営者の自己研鑽の場として、セミナー、会員交流会など3委員会(総務・研修・事業)により企画・立案・実施した他、昨年度に引き続き、「みんなで学ぼう!トラックと交通安全・環境フェア」の企画・運営に参画した。また、全国の各ブロック大会への参加、他県青年部との交流会を実施し、積極的に意見交換を行った。

(3) 女性部会 (36社)

設立6年目となった本年度は、研修会等を積極的に開催したほか、大阪で開催された京都、大阪、奈良、兵庫、福井の女性部会からなる「女性経営者交流会」や、東京で開催された合同セミナーに参加するなど、他県の女性部会との交流会に積極的に参加し、意見交換を行った。

(4) 品目別部会

◇中部タンクトラック部会 (52社)

会員に対し最新有益な情報を提供し、事業の利便を図る為、ホームページを随時更新した。安心・安全に関しては、災害や事故などの不測の事態に会員各社が協力して社会的な影響を最小限に抑えるための相互援助協定である「99ネット中部」を締結している。

関連6団体(鍍金・塗装・薬種・歯科・医器・タンク)で毒劇物及び劇物取扱法、消防法に基づく資格試験の受験講習会を実施し、有資格者の確保に

努めた。また、危険物取扱の安全確保・未然事故防止を目的とした「荷卸し時の相互立会い」推進活動を昨年引き続き実施した。

◇生コン部会（20社）

厳しい経済状況に対応すべく各種会議を定期的を開催。会員相互の情報交換を積極的に行ったほか、全ト協生コン部会を通じ全国の部会員との連携強化や事故防止活動に努めた。

◇セメント部会（19社）

国内でのセメントの販売・運送状況等について随時会議等を開催し、会員相互の情報交換に努めてきた。また、年始には、荷主懇談会を開催し、未だ改善の見通しの立たない環境対策費・輸送コストの上昇について、メーカーと運送業者の相互理解を深めたほか、全ト協セメント部会にも積極的に参加し、全国レベルでの情報交換及び調査研究を行ってきた。

◇ダンプカー部会（19社）

先行きの見えない経済情勢の中、随時部会を開催し、厳しい状況に対応するため会員相互の情報交換を積極的に行った。また、全ト協ダンプカー部会では、現状のダンプカー輸送について国土交通省とも意見交換を行い、過積載防止や交通事故防止、営業類似行為の排除の取り組みによって連携強化に努めた。

◇海上コンテナ部会（256社）

集中管理ゲート及び SOLAS 条約に基づく出入り管理情報システムの管理・運用を行った他、返却コンテナの洗浄、ラベル剥離等の付帯作業が抱える問題点や「国際海上コンテナの安全輸送ガイドライン」の周知状況について、関係行政や関連団体と協議・協力を行った。また、毎月ターミナルパトロールを実施し、構内ルールの遵守や安全運行を呼び掛けるとともに、港湾道路における路上駐車シャーン改善指導を行った。

更に、蟹江警察署、愛知運輸支局と合同による緊締装置の街頭指導を実施し、横転事故防止に努め、名古屋港管理組合、飛島村役場と合同により「クリーンキャンペーン」と題し、地域の清掃活動を行った。

◇重量品鉄鋼部会（45社）

全ト協の3部会（重量部会・鉄鋼部会・鉄骨橋梁部会）の会議及び研修会へ積極的に参加し、他県との意見交換等を行った。また、特殊車両の通行に関する指導取締要領の一部改正等に伴い、法令等の正しい理解と周知徹底を図るため、特殊車両通行許可に係る講習会を開催した。

◇食料品部会（32社）

全ト協の会議へ積極的に参加すると共に、九州各県トラック協会食料品部会交流会に参加し、食料品及び農畜産品輸送に係る諸問題の解決に取り組むため、積極的に意見交換、情報収集に努めた。

◇引越部会（26社）

厳しい経営状況が続く中、会員相互の意見交換並びに親睦を図るため、賀詞交歓会、研修会等を開催した。

一方、消費生活センター・一般消費者からの輸送相談窓口として、引越相談、クレーム処理に対応した。また、引越講習並びに引越管理者講習には、

当部会からも多数参加し、引越運送約款を中心とした基礎知識の習得・再確認と専門知識の習得に努めた。

◎庶 務

1. 会 員

平成28年3月31日現在

会員総数 2,507社

車両総数 72,220台

支部	会員数	支部	会員数
名古屋第一支部	198	尾 西 支 部	420
名古屋第二支部	214	知 多 支 部	257
名古屋第三支部	222	西 三 支 部	379
名古屋第四支部	193	東 三 支 部	260
尾 東 支 部	362	支 部 外	3
		合 計	2,507

※入会：60社・退会：32社

2. 役 員

◇役員数 (H28. 3. 31 現在)

- ・会 長 1名
- ・副 会 長 7名
- ・常 任 理 事 27名
- ・理 事 60名
- ・専 務 理 事 1名
- ・常 務 理 事 3名
- ・監 事 3名

3. 総 会

◇第4回 通常総会

H27. 6.16 (東 別 院 会 館)

◇第5回 通常総会

H28. 3.17 (名古屋国際会議場)

4. 表彰関係 (敬称略)

(1) 褒章

◇黄綬 朝日運輸(株) 会 長 堀田 達夫

(2) 国土交通大臣表彰

◇功労者 鬼頭運輸倉庫(株) 社 長 中野 康雄
丸五運送(株) 会 長 若杉 福雄

◇道路運送事業等運転者永年勤続

(株)フジトランスライナー 運転者 深井 光司
服部鋼運(株) 運転者 福元 次徳

(2) 中部運輸局長表彰

◇運転者 2名

(3) 中部運輸局愛知運輸支局長表彰

◇事業役員 名海運輸作業(株) 社長 山本 敦

◇運転者 2名

◇運行管理者 2名

(4) 中部運輸局愛知運輸支局優良事業者表彰(安全性優良事業所)

◇翔運輸(株) 田原営業所 ◇酸和運送(株) 名古屋営業所
◇東洋メビウス(株) 豊橋支店 ◇TG ロジスティクス(株) 一宮営業所
◇アート梱包運輸(株) 名古屋営業所 ◇トヨタ輸送(株) 田原営業所
◇安城高速運輸(株) 本社営業所 ◇トヨタ輸送(株) 長草営業所
◇佐川急便(株) 中部路線営業所 ◇ヤマザキマザック運輸(株) 本社営業所
◇三栄工業(株) 輸送事業部 ◇ヤマト運輸(株) 知立センター
◇三弘運輸(株) 本社営業所 ◇ヤマト運輸(株) 豊明支店

(5) 警察関係表彰

◇交通栄誉章「緑十字金章」

・運転者 金川運輸(株) 津曲 龍治

◇交通栄誉章「緑十字銀賞」

・事業役員 岡村運送(株) 岡村 正治
宇徳運搬(株) 市村 益夫
・運転者 (株)フジトランスライナー 深井 光司
大成運送(株) 久野 哲雄

◇中部管区警察局長・中部交通安全協会会長連名表彰

・運転者 14名

◇交通栄誉章「緑十字銅章」

・運転者 40名

◇愛知県警本部長・愛知県交通安全協会会長連名表彰

・運転者 125名

(6) 全ト協表彰関係

◇全ト協表彰規程による表彰

・事業役員 越秀運輸倉庫(株) 社長 桑山真一郎
北川運送(株) 社長 北川 稔朗
新和運輸(株) 社長 若尾 明
朝日急配(株) 社長 松尾 晋吉
名阪急配(株) 社長 村井 聖
佐伯運輸(有) 社長 佐藤 廣美
(株)セイリョウライン 社長 幣旗 良太
村井運送(株) 社長 村井 末春
山正運輸(有) 会長 岩村 敏夫

- ・優良運転者 5名
- ・団体職員 1名
- ◇優良運転者顕彰
 - ・金十字章 42名
 - ・銀十字章 93名
 - ・銅十字章 156名

(7) 全ト協「正しい運転・明るい輸送運動」表彰

- ◇名協運輸(有) ◇大橋運輸(株) ◇(株)犬塚運輸
- ◇(有)勇立物流 ◇中日運送(株)
- ◇大西運輸(株) ◇(有)丸直運送
- ◇富士サービス(株) ◇ヒサダ運輸(株)

(8) 第47回トラックドライバーコンテスト

〔愛ト協〕

- ◇中型部門 優勝者 ダイセーエブリー二十四(株)本社営業所 池田 眞
- ◇大型部門 " 中部日立物流サービス(株)犬山営業所 實能田正浩
- ◇トレーラ部門 " 日本通運(株)中部コンテナ支店 石神 孝信
- ◇特別賞 ダイセーエブリー二十四(株)本社営業所 川口かおり

〔全 国〕

- ◇女性部門 第3位 ダイセーエブリー二十四(株)本社営業所 川口かおり

(9) 第4回愛ト協省エネ走行競技会

- ◇優勝者 園田運送(有)本社営業所 田作 彰章